
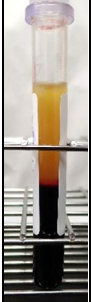




◎麻しん・風しん検査の検体採取について

麻しん・風しんについては、特定感染症予防指針において、全例、衛生研究所での遺伝子検査が求められています。

PCR検査用の検体として、3点セット(咽頭ぬぐい液、血液、尿)の採取をお願いしています。

	咽頭ぬぐい液	血液	尿
検体量	全血5mL(乳児の場合2mL以上)		10mL程度
採取容器	 <p>ウイルス保存液入り滅菌容器(スピッツ管等) ※指定の容器がない場合は咽頭ぬぐい綿棒を空の滅菌スピッツ管にそのまま入れる</p>	 <p>抗凝固剤入り採血管 (EDTA-2NまたはEDTA-2K)</p>	 <p>密封できる滅菌容器</p>
保存方法	冷蔵(2~8℃)		
保存期間	2日間程度(要相談)		
注意事項	<p>細菌培養用の容器(ゲル培地が入ったスワブ等)で採取された検体は検体不適となります</p> 	<p>分離剤が入った血清用採血管やヘパリン採血管での採取は検体不適となります</p>	

検体採取に関してよくある質問

Q. 尿の検体は排尿後のおむつでもよいか

A. 採尿パックを使用して採取してください

排尿後のおむつしか採取できなかった場合はご相談ください

Q. 2mLの採血管しかないがどうすればよいか

2~3本採取していただき、総量が5mL以上になるようにしてください